

ぐるっと  
250キロ

## 総合学習で農業体験

赤泊

赤泊の小学校では総合学習で地域産業の体験学習を行っています。

赤泊小学校では、5月12日(水)、5年生16人がJA職員や父兄の指導を受け地元農家の水田で田植えの農作業体験をしました。児童たちは素足で水田に入り、あらかじめ付けてある耕目に沿って植え、約1時間ほどで5アールの水田に苗を植えました。秋には自分たちで植えた稲を刈取ることになっています。

川茂小学校では、地域産業であるシイタケ栽培に以前から取り組んでおり、今年も5月10日(月)に地域の講師の指導により種駒打ち体験を行いました。作業は5・6年生がドリルでほだ木に穴をあけ、1・2年生が種駒を打ち、3・4年生が校舎裏側のほだ場へ運びました。駒打ちをした1・2年生は3・4年生になる頃収穫できることを楽しみにしています。



◀赤泊小 田植え



▲川茂小 種駒打ち

ぐるっと  
250キロ

## ドキドキ!!ワクワク!! 大運動会・5月30日(日)

小木

“カミナリサマ”が少し手を休めた東の間の日曜日に、小木小学校と深浦小学校の大運動会が開催されました。

小木小学校では、141人が最後まで接戦で優勝を競い、昨年の屈辱を晴らし「白組」が優勝を勝ち取りました。

深浦小学校は、小・中併設校から4月に中学校の統合によって、小学生44人での開催となりました。しかし、併設校時代の伝統を受け継ぎ、応援合戦にも趣向を凝らし、地域ブロック編成で競う種目が入り入れられ、中学生や高校生達、PTAが運営スタッフとして協力し、地域参加型の運動会として盛り上がっていました。岬太鼓の伝統を守ろうと結成された、「岬組」の太鼓演奏で締めくくられた、あたたかさを感じる大運動会となりました。



▲優勝はもらった!!負けるもんか!!



◀旗手長の在田丞子さん  
腕が疲れたけど頑張ったぞ!!



▲新たな歴史を刻む一步となる予感を感じる演奏でした。



▲伝統を受け継ぐ応援合戦。

ぐるっと  
250キロ

## 鴻ノ瀬公園まつり

畑野

5月30日(日)、松ヶ崎ヒストリーパークで鴻ノ瀬公園まつりが開かれました。当日の朝地引網で獲れた新鮮な魚が振る舞われたり、地元芸能団体による佐渡民謡、春駒などの余興も披露されました。



▲春駒等で盛り上がり

ぐるっと  
250キロ

## 山の幸を堪能!

佐和田

春の訪れとともに、山菜の季節がやってきました。青葉の萌える5月23日(日)、仁井屋農園(沢根五十里)で野遊び百珍山菜料理の集いが開催されました。一人芝居、相川春駒、やわらぎ節などの郷土芸能や佐渡ハーモニカサークルの演奏を楽しみながら、山菜のてんぷら・茶飯・山菜の漬物・草大福など自然の恵みをたくさん含んだ山の幸に、約50人の参加者は舌鼓を打っていました。



◀演奏も堪能!!

